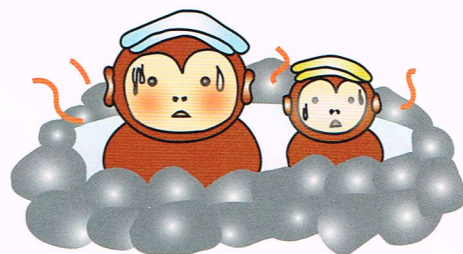


# 動物園にお風呂が来たよ！

## ～京都市動物園にさる温泉!?～



さる2月12日（祝），京都市動物園のサル島にお風呂がやって来ました！

この企画は地元・岡崎中学校の『総合学習の時間』の中で中嶋まみ子さんと中川亜悠実さんが、岡崎の活性化を図るために、「京都市動物園の来園者を増やそう！」というテーマで考えてくれたイベントです。

最初は難しいと思っていた動物園スタッフも、二人の熱意に押され、何とかして実現させよう！とついに企画が動き出しました！

### ～準備～



協力してくださる皆さんと動物園のスタッフとの会議が繰り返し行われました。

お風呂はどういう形にするのか？

どうやってお湯を運ぶのか？お湯をくむ道具は？

タイムスケジュールは？

決めなければならないことがたくさんあります。

また、ポスターの絵は企画してくれたお二人に描いてもらいました。



サル島のプールには夏は水が入っていますが、冬の間は空っぽになっています。

そのプールにお湯を入れることに決定しました。

また、そのお湯は高原湯さんと環境局東北部クリーンセンターさんから提供してもらうことになりました。

### ～当日～



雲一つない青空です。

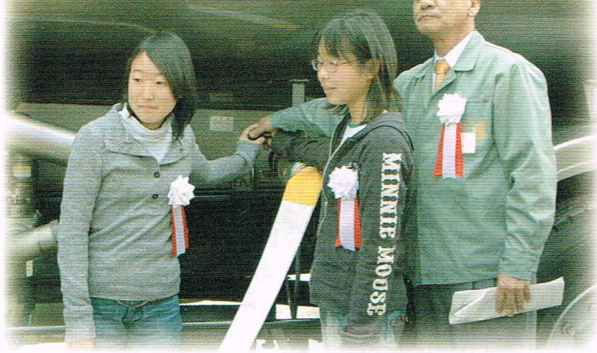
絶好のイベント日和に何も知らないサルたちはいつもと変わりなく・・・。



午後1時、お湯を満タンに積んだ環境局東北部クリーンセンターのトラックと、高原湯のお湯が入ったタンクを積んだ軽トラが到着しました！開園中のため、動物園の裏門から入ります。事故の無いように、動物園のスタッフに誘導されてサル島へ移動しました。



サル島にお湯が入りますよ～



発案者のお二人と園長によってお湯の入ったタンクのパルプが開けられます。



湯気が立ち上ります。サルたちは興味津々・・・。

トラックからつながれた給水ポンプをサル島のプールで受け取り、お湯を入れていきます。コンクリートのプールは冷たいので、冷めにくいように少し熱めのお湯を入れます。全部で約4トンのお湯が入れられました。



入れ始めは約45℃です。入るにはちょっと熱いかな・・・？



岡崎中学校の先生と生徒たちからリンゴやミカンなど果物がプレゼントされました！

初めてのお湯に興味はあるものの、いつもと異なる状況に少し警戒しているようです。プールの縁に並んで、触ってみたり、なめてみたり・・・。



しばらく警戒していたものの、若いサルたちから順番にお湯に入り始め、時間がたつとサル島の上から飛び込む様子なども見られるようになりました。まるで夏の様な光景に、来園者の皆様からも歓声が上がりました。



この度、多くの皆様のご協力をいただきこの企画が実現しました。新しいイベントとして来年も是非実現させたいと考えています。

協力：高原湯（京都府公衆浴場生活衛生同業組合左京支部）  
（株）岡野組、環境局東北部クリーンセンター  
（財）京都市環境事業協会  
ご協力いただきありがとうございました。

今回企画をしてくれたお二人からのコメント・・・ 先日はサル温泉の企画を実現していただきありがとうございました。サルたちも入ってくれてとても嬉しかったです。

寒い冬に暖かいプレゼント、サルたちも私たちがもホッと暖かくなった一日でした。